

## 参加者に楽しみを提供する

実施に向けて	活動参加者に“楽しみ”を提供することで、参加意欲の向上や、活動への継続参加が促進されます。
必要なもの	●配布物      ●参加者数の予想      ●予算の確認
対象者	●地域住民

### STEP 1 配布対象者と配布条件（目的）、配布するものを決めます

配布対象者と配布数、配布条件を決めます。活動の主旨に沿った配布物、防災意識の啓発や災害時に役立つものなど、実施する活動目的に合わせて決めましょう。

※記念品を購入する場合は、予算も確認しておきましょう。

※自主防災組織の給食・給水班などによる炊き出しも効果的です。参加者への楽しみの提供だけでなく、運営側の訓練にもなります。

### STEP 2 活動実施時に配布します

あらかじめ決めておいた条件に基づき、対象者に配布します。

#### 配布物の例



ホイッスル



炊き出し



アルファ化米



ポケットティッシュ



非常時持ち出し品リスト



乾パン

※防災パンフレットなどは、地域の自治体や広島県が提供できる場合があります。まずは相談してみましょう！

※炊き出しを実施するときは、地域団体(女性会など)や地元のスーパーなどに声を掛け、相談しながら実施しましょう。

## 配布例①：防災ホイッスル

実施地域	三原市 本町連合町内会自主防災委員会
配布品	防災ホイッスル
実施概要	防災訓練時のアンケート回収率の向上を目指し、記入者に対して配布した。



## 配布例②：非常食の試食

実施地域	三次市 酒屋自主防災会
配布品	●アルファ化米      ●缶パン（サバイバルパン）
実施概要	まちあるき参加者への昼食として、非常食を提供し避難所での食事を体験した。



## 配布例③：炊き出し

実施地域	安芸高田市 上佐一心会
配布品	●アルファ化米      ●しし鍋
実施概要	防災訓練の訓練項目として、給食・給水班による炊き出しを行い、参加者へ配布した。



活動メモ

#### 【活動で困ること】

- ① 記念品に何を選べばよいか分からない。
- ② 記念品を購入する予算がない。
- ③ 当日、記念品の数が足りなくなってしまった。

#### 【改善案】

- ① 実施する活動内容に関連したものがよいですが、子どもと大人では記念品の種類も変化します。「誰」に配布するのかを意識して選んでみましょう。
- ② まずは地域の自治体に相談してみましょう。また、地元企業にも協力をお願いしてみましょう。
- ③ 参加者数が予測できない場合は、あらかじめチラシなどで「記念品は数に限りがあること」をお知らせしておきましょう。